

ジュニア科学クラブ 10



火星を見よう

夜9時ごろ南東の空を見あげると、びっくりするくらい明るく光る赤い星があります。地球と同じ太陽系の惑星、火星です。

火星と地球は、約2年2か月ごとに近づいたり、はなれたりをくりかえしています(その理由が気になる人は、プラネタリウム「火星ふたたび接近中!」を見てね)。

今年(せいしんちゆう)は近づく年(さいせつきん)で、最近(さいせつきん)は10月6日、地球に6,207万kmまで近づきました。もちろん地球に近いほど明るく見えますから、いまが一番明るい時期です。ぜひ、夜空でながめてみましょう。来年1月ごろまでは夜空で見られますが、明るさはだんだん変わっていくので、その変化をきろくしてみるのも良いでしょう。



10月6日夜9時ごろの南東の空<大阪>

にし の あいこ(科学館学芸員)

■お知らせ■

ジュニア科学クラブにご応募いただきましたみなさまへ

10月より、「大阪市立科学館」YouTubeチャンネル(下記URL、QRコード)にて、ジュニア科学クラブ向けの動画配信を行います。

→ https://youtube.com/channel/UCd6EGdd7H6KR-cGE_HlrFuA

10月の配信:10月18日(日) 10時~「電卓じゃない計算機」



詳しくは、9月中旬(ちゆうじゆん)に送付(おんぷ)しています、お知らせ(らん)をご覧ください。

※最新の情報は、科学館公式ホームページ(<https://www.sci-museum.jp/>)をご覧ください。

ここから2ページはジュニア科学クラブ(小学校5・6年生を対象とした会員制)のページです。